

例会 NO. 383
NO. 9-12 1998. 10. 7 発行
(例会日: 1998. 9. 30)



1998~1999年度R1テーマ

ロータリーの夢を
追いつけよう



Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1998~1999年度クラブ目標 “ 心と心のふれあい ” (HEART TO HEART)

司会 SAA委員会 宮本 誠
◎点鐘 会長 杉田 誠
◎ロータリーソング『ふるさと』
ソングリーダー 吉澤 洋景
◎お客様紹介 会長 杉田 誠
岡山西南RC 椎原 裕二様
青少年交換学生 サイト・ファティ・アラギョス君
ローテックス メッテ・アルス・オールセンさん
ローテックス 三好 雄二君

◎会務報告 会長 杉田 誠
第5回理事会を開催いたします。例会終了後、事務局
にお集まりください。

◎幹事報告 幹事 佐伯 和廣
東京日野ロータリークラブの例会変更の連絡が届いて
おります。

◇委員会報告

◎出席報告 出席委員会

会員総数	出席義務者	出席者	出席率
51名	50名	45名	90%
9月16日	訂正出席率	92%	
9月9日	最終訂正出席率	90%	

欠席者 小泉 博、小形勝子、宇智田知秀、横倉舜三
高橋正晴

◎メイクアップ

伊神 稔 9月21日日本橋RC
福田寿夫 9月22日多摩RC
北村幸彦 9月7日丸子RC

◎ニコニコBOX 親睦委員会・委員 遠藤 二郎
ゴルフ同好会一同 会長・幹事様どうもありがとうございます。

宮本 誠会員 今月は私の誕生日です。メッテよく来た
ネ。

根本泰守会員 明日10月1日発売の多摩市のお酒、「原
峰のいずみ」です。ご賞味ください。

津守弘範会員 9月26日子供達の人権発表会は、盛大の
内に終了しました。有難うございました。田中、
藤本両会員にも出席していただき、さらに田中さ
んには最後まで有難うございます。

関岡俊二会員 メッテ、三好君、ファティ君ようこそ。

北村幸彦会員 メッテ、ファティ君ようこそ。

杉野志保子会員 なにもなくて、ただ忙しい……。

伊藤英也会員 メッテさんようこそ。皆さんお久しぶり
ですね。

青少年交換委員会一同 打合わせの喫茶代残金として。

田島真由美会員 明日より米山月間です。みな様のご協
力をお願いいたします。

赤尾泰雄会員 三好君お帰りなさい。今後はロータリー
に協力して下さい。またメッテようこそ。

足立潤三郎会員 スクラッチ会で準優勝になりましたの
で……ゴルフは楽しいネ。

佐伯和廣会員 やっと大人の仲間になりました。

中山恒武会員 先月のバースティ祝いのお礼をいうのを
忘れました。

海野栄一会員 メッテさんお久しぶりですね。見違えま
した。

遠藤二郎会員 スクラッチ会で上位入賞と別口賞金を当
てたので……。メッテさん、ファティ君、三好君
ようこそ。

加藤喜三郎会員 佐伯幹事さん、先日は孫がお世話にな
りました。

遠藤立一会員 お久しぶりです。

本日の合計 金39,161円 (累計383,131円)

◎結婚記念日&誕生日お祝い

親睦活動委員会

平野行廣会員・梶子夫妻、中山恒武会員・幸江夫妻(結婚)
平野行廣会員、宮本誠会員、村上久会員、根本泰守会員
佐伯和廣会員、戸田昭寿会員、福島達也会員、高橋正晴会員
平野梶子夫人、高野慶子夫人(誕生日)

◎青少年交換留学生帰国挨拶 三好雄二君(カナダ留学)



皆さんこんにちは。97年から98年の夏までロータリー青少年交換留学生として、カナダに派遣していただきました三好雄二です。カナダでの一年間はとても有意義なもので多くのことをたくさんの人種、国籍、また生活環境の違う人たちから学び、経験することができました。英語、フランス語はもちろん、ほかにも決断力・判断力といわれる「知性」、近頃話題によく取り上げられる「国際感覚」を垣間見たような気がします。

特にそのようなことが強く感じられたのは、東京に生まれ育った僕にとっては、世界の中でもこれほど小さな街を見つけるのは大変なのではないかとさえ思えた、人口3500人の町、WAWAで生活したこと、世界40ヶ国以上から来ていた他の留学生とたくさんのオリエンテーションや大会などを通して知り合えたからだと思います。

二年前の千駄ヶ谷にある青少年会館でのオリエンテーションのことを思うと、まず思い出されるのは、青少年交換の委員長でした斎藤さんを始め、たくさんのロータリアン、ローテックスの方々が言っていた「多くの友達を作ってきて下さい」という助言とも期待ともとれる一言です。率直に言ってしまうと、この言葉は幼稚園児や小学校の新生によく歌う「友達百人できるかな」と同じような意味にとれて、これから親元を離れて外国で生活するぞ、と意気込んでいる高校生にとってはどうしても気恥ずかしいものでした。一年間の留学生生活を終えて、この一年間で学んだ大切なものは何だったのかと、振り返ってみますと、英語でもフランス語でもなく、はたまた外国での生活経験でもなく、国境を越えたところにいる「友達」「知り合い」なのではないかと思っています。

今年の3月ワシントンDCでソフィーというジンバブエの方に会いました。彼女は、今から3年前にジンバブエからカナダにロータリーの留学生として派遣されており、その彼女が今年の夏に開かれたロータリー国際大会

で、青少年交換学生は世界のピースキーパーだと詩の中で言っていました。

その詩をここで読み上げたいと思います。

彼らは送った。

アフリカから、ヨーロッパから、アジアから、

アメリカから、オーストラリアから、

彼らに青いヘルメットと銃を与え、

彼らはピースキーパー

彼らは世界の留学生、そして、ピースキーパー

ロータリーのもとで世界各国の同じ世代の人たちに会い肩を組んで、同じことに泣いたり笑ったりしてうち解けあい「友達」になりました。次、彼らにまた会うときは、友として一緒に何かを成し遂げたいと思います。

最後になりましたが、このような貴重な機会を与え、また支えて下さったロータリアンの方々に心から感謝しています。特に青少年交換委員でした伊神さん、アドバイザー橋口さん、事務の西川さん、ありがとうございました。

ローテックス メッテさんの感謝の挨拶

青少年交換学生 ファティ君の自作の詩の朗読

会員リレートーク 第12回 遠藤二郎会員

『建築…地球温暖化対策と省エネ化』

建設業界に於いては、第一回国連環境開発会議以後、建設中及び完成後の使用時に排出される二酸化炭素の排出量の削減目指して努力が始まりました。

建設産業廃棄物のリサイクル、建築物の高耐久化、(長寿命化)高性能化は資材の生産と建設途上に関わるエネルギー消費の増加を抑制し、あわせて長期的地球エネルギー消費の増加を抑制することに繋がるという論拠から、研究、開発が活発化、この点建設業界は多産業と比較すると、積極的且つ早い対応でした。今後も着実に継続的行動を推進することが期待されています。温暖化の一因として、家庭のエネルギー消費増大があり、住宅分野に於いても高気密、高断熱、省エネルギー、太陽熱、太陽光発電の利用等、健康で快適、更に省エネルギーであることが求められています。他方、居住者生体への影響の危険性を多分に孕んでいることに充分注意が必要です。温暖化対策の結果、新築マイホームで化学物質過敏症などの戦いを強いられることにもなりかねません。専門家の正しい知識に基づく設計と居住者の正しい使用方法とが相俟って成果が上がります。特に高気密、高断熱住宅に於いて要注意です。

◎点鐘

会長 杉田 誠

(今週の担当 田島 真由美)

☆事務局：東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩 561号 TEL：042-372-6463 FAX：042-372-6491
☆例会場：京王プラザホテル多摩(たまつばき) 例会日：毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30
☆会長：杉田 誠・幹事：佐伯和廣 / 会報委員長：福島達也・副委員長：加藤喜三郎
委員：伊神 稔・菊池 敏・小林和夫・小泉 博・杉山英巳・田島真由美